

## 出題の意図

入試年度	令和7年度（前期）
学部／研究科	薬学研究科博士課程（医療薬学専攻）
選抜区分	一般選抜
教科／科目	専門試験（薬物療法解析学専攻分野）
問題番号	
出題の意図	<p>死因別死亡率の第一位となっている悪性新生物について、備えておいて欲しい知識について確認するため。</p> <p>性別、部位別に悪性新生物の死亡率の現状やその死亡率の推移についての知識は、これまでの医療で行われた、病因やリスク要因の究明活動や対処法や治療法の確立が与えてきた成果を理解することにつながり、そこから新しいことを見つけようとする大学院での研究活動に大きく貢献するものと考えられるため。</p>

## 出題の意図

入試年度	令和7年度（前期）
学部／研究科	薬学研究科博士課程（医療薬学専攻）
選抜区分	一般選抜
教科／科目	専門試験（薬物療法解析学専攻分野）
問題番号	
出題の意図	<p>医薬品開発において治験は、人を対象に新薬の有効性と安全性を科学的に検証し、製造販売承認申請には不可欠な臨床試験である。医薬品開発における治験の定義を問う。治験は段階的に進められるが、各段階（相）における試験の目的、対象、特徴などについて説明できるかを問う。また、臨床試験は人を対象とした試験であるため高い倫理性や科学的合理性が求められる。臨床試験を実施する際の基準とその倫理性の基になっている宣言について問う。これらにより、薬物療法や臨床試験を実施する際に、関連する基礎的な知識について確認する。</p>